

日本法律家協会関東支部講演会のご案内

日本法律家協会関東支部では、下記のとおり講演会を開催いたします。

参加ご希望の方は、下記6の申込フォームにて、2月10日(金)までにお申込みください。

記

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 日 時 | 令和5年2月18日(土) 午後2時から午後3時30分まで |
| 2 | 場 所 | 弁護士会館2階「クレオ」(東京都千代田区霞が関1-1-3)
※オンライン(Zoom)による視聴が可能です。 |
| 3 | テ ー マ | 「ジェンダー平等に向かう国際潮流と司法」 |
| 4 | 講 演 者 | 東京工業大学リベラルアーツ研究教育院准教授・ジャーナリスト
治 部 れんげ 氏 |

<プロフィール>

日経BP社にて経済記者を16年間務める。ミシガン大学フルブライト客員研究員などを経て2021年4月より現職。内閣府男女共同参画計画実行・監視専門調査会委員、東京都男女平等参画審議会委員、豊島区男女共同参画推進協議会会長、日本メディア学会ジェンダー研究部会長、日本政府主催の国際女性会議WAW(World Assembly for Women)!アドバイザー、日本ユネスコ国内委員会委員など。一橋大学法学部卒、同大学経営学修士課程修了。著書に『稼ぐ妻 育てる夫：夫婦の戦略的役割交換』(勁草書房)、『炎上しない企業情報発信：ジェンダーはビジネスの新教養である』(日本経済新聞出版社)、『「男女格差後進国」の衝撃』(小学館)、『ジェンダーで見るヒットドラマー韓国、日本、アメリカ、欧州』(光文社)、『きめつけないで! 「女らしさ」「男らしさ」：みんなを自由にするジェンダー平等』1~3巻(汐文社)等。

- | | | |
|---|------|---|
| 5 | 参加費 | 無料 |
| 6 | 申込方法 | 以下の二次元バーコード若しくは URL 先の申込フォームにてお申込みください。 |

<二次元バーコード>



<URL>

<https://ws.formzu.net/dist/S71942653/>

【お問い合わせ先】

2022年度日本法律家協会関東支部事務局
東京都千代田区霞が関1-1-3 東京弁護士会 秘書課
電 話：03-3581-2200
FAX：03-3581-0874
メール：hishoka@toben.or.jp

「ジェンダー平等に向かう国際潮流と司法」テーマ趣旨

日本は、ジェンダー・ギャップ指数が146か国中116位であり、先進国の中でも最低レベルで、ジェンダー・バイアスも人々の意識の中に根強く残っています。政府が掲げてきた「2020年までに指導的地位に占める女性の割合を30%程度にする」という目標も「2020年代の可能なかぎり早期に30%程度にする」に先延ばしにされています。

司法に目を向けると、例えば、最高裁判事に占める女性割合はわずか13%、一番多い時でも20%です。言うまでもなく、司法は、個々の事件の適正妥当な解決を通じて、市民の権利を擁護し、社会の基盤をなす法秩序の維持を図っています。その司法を担う法曹において、ジェンダー・バイアスを自覚し、除去することは、市民の司法に対する信頼を維持・発展するために必要不可欠です。

そこで、今回、ジェンダー問題に詳しく、内閣府の男女共同参画計画実行・監視専門調査会委員にもなられている、東京工業大学リベラルアーツ研究教育院准教授・ジャーナリストの治部れんげさんをお迎えして、ジェンダーに向かう国際潮流を人権と経済合理性の両側面からご講演を賜り、会員において考えを深める契機にできればと考えております。